

競技者演習Ⅳ

科目ナンバリング HSS-402
選択 2単位

相馬 朋和

1. 授業の概要(ねらい)

競技者としての活動を通し、自己及びチームの競技力向上のための必要な資質を高める。競技者としての活動の他に、チームの指導的立場として、効果的な指導方法・コーチングの理解・チーム運営・マネジメントなどを理解し、将来のスポーツ指導者としての資質を高める。

2. 授業の到達目標

リーダーシップと、チームワークを高める方法を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

出席・レポート等を含め授業態度や理解度など総合的に判断する。

4. 教科書・参考文献

教科書

別途指示します。

参考文献

JAMES KERR LEGACY Constable & Robinson
ジェイムズ・カー 問いかけ続ける 東洋館出版社

5. 準備学修の内容

競技者として必要なリーダーシップとは何か考える。

授業の中で学んだことを日々の活動で実践し、発表する準備をする。

6. その他履修上の注意事項

競技者演習Ⅲ・Ⅳは続けて履修するのが望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の進め方、約束事項の確認)
- 【第2回】 競技者が抱く期待の効果を理解する
- 【第3回】 競技者がすべき準備について理解する
- 【第4回】 ワーク(グループディスカッション及び、プレゼンテーション)など
- 【第5回】 競技者が直面する圧力について理解する
- 【第6回】 競技者の真正さについて理解する
- 【第7回】 競技者の犠牲について理解する
- 【第8回】 ワーク(グループディスカッション及び、プレゼンテーション)など
- 【第9回】 競技者とチームの扱う言葉について理解する
- 【第10回】 競技者とチームにとっての儀式について理解する
- 【第11回】 ワーク(グループディスカッション及び、プレゼンテーション)など
- 【第12回】 チームと競技者の系譜について理解する
- 【第13回】 チームと競技者の残すべきもの”遺産”について理解する
- 【第14回】 ワーク(グループディスカッション及び、プレゼンテーション)など
- 【第15回】 まとめ